



## 一日の疲れをいやし、家路へ(戸部駅)

京浜急行横浜駅から下りの各駅停車へ乗る。電車は、曲りくねった線路の上を、軽快な動きですべって行く。電車の揺れに合わせてバランスを楽しみながら三〜四分。ローカル駅かと思いたくなるような、小さくて古い駅が戸部駅だ。

赤いタイルに白の目地。一息でかけ上るには少し急な階段。朝のラッシュ時には、学校や会社へ通う老若男女の顔、顔、顔。

改札口を出ると、すぐ前に国道1号線が、高架の線路と直角に交わり一日中めまぐるしく自動車が行きき

している。最近、駅周辺にスナックや喫茶店が増え、一息ついて、一日の疲れをいやししてから、家路につく人たちも、だんだん多くなってきただよう。

駅の伝言板にこんな言葉が書いてあった。

「私たちサーフィンを楽しんでいる者です。いっしょにやる仲間をさがしています。」